

2026年 新年のごあいさつ



栃木県看護連盟会長
小倉佳子

栃木看護連盟会員の皆様、あけましておめでとうございます。平素より看護連盟活動に格別のご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、昨年は第27回参議院選挙において、石田まさひろ参議院議員を三度目の国政へと送り出すことができました。これは、看護の現場における環境改善や処遇改善には政治の力が不可欠であるとの認識を深め、皆様が投票行動を実践してくださった成果にほかなりません。さらに、10月に行われた総裁選では友納理緒参議院議員が環境内閣府大臣政務官、内閣府大臣政務官に就任されるなど、看護界にとって明るい未来につながる出来事もございました。国政の場においては、物価高騰に伴う医療機関存続の危機に対し、公定価格である医療費を直ちに引き上げることができないため、診療報酬改定を待たず補正予算による改善が図られるよう、看護職の代表議員の方々にご尽力いただきました。さらに、診療報酬改定においても、看護職の給与が物価高騰に見合った賃上げにつながる仕組みづくりに取り組まれております。

本年の干支は丙午（ひのえうま）でございます。情熱と行動力をもって、私たちの理想を形にしまいましょう。看護職の一人ひとりの力が結集すれば、必ずや看護界の未来を切り拓く原動力となります。会員の皆様にとりまして、飛躍の一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。



日本看護連盟会長
高原静子

会員の皆様、明けましておめでとうございます。

輝かしい「丙午（ひのえうま）」の年を迎え、皆様におかれましては清々しい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

2026年の干支である午（うま）は、前へ前へと力強く駆け抜ける躍動感と、旺盛な生命力、そして人々を支え、希望を運ぶ繁栄と成功の象徴です。

看護の現場は、依然として多くの課題に直面しておりますが、この「丙午」が持つ情熱と行動力のエネルギーにあやかり、より良い看護の実現と、看護職が希望を持って働き続けられる環境整備に向けて、力強く歩みを進めてまいります。

本年が会員の皆様にとって、情熱と挑戦が実を結び、看護の未来を切り開く飛躍の年となりますよう心より健康で実りの多い年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



栃木県看護協会会長
朝野春美

新年あけましておめでとうございます。

看護連盟会員の皆さまには、日頃より栃木県看護協会の活動にご支援とご協力を賜わり心より感謝申し上げます。

昨年は記録的な猛暑の年でした。また、全国各地で地震や水害、大規模火災、山火事など、人々の健康と生活を脅かす出来事がありました。今年こそは穏やかな年となるよう心から祈っています。

さて、少子超高齢化が猛スピードで進む中、日本看護協会では、2040年問題に対応するため、「看護の将来ビジョン2040～いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護～」という新たなビジョンによる活動を開始しました。どのような健康状態でもその人らしく暮らしていける社会の実現に向かって、看護職として日々取り組んでいきたいと思います。

社会情勢が変化する中、個人や個々の現場では解決できない問題を政策として提案し、解決するための活動が重要です。われわれ看護職一人一人が、そのことをしっかりと認識して行動すること、働きやすい職場づくりも人任せにせず看護職一人一人が主体的に考え、実直に行動する、このような看護職が増えることを願っています。今後も引き続き、看護連盟と看護協会が協働して、政策実現に向けて取り組んでいきたいと思います。

どうか、本年もよろしく願いいたします。



衆議院議員
あべ俊子

新年あけましておめでとうございます。旧年中の多大なるご支援に心より感謝申し上げます。

あべは昨年10月に文部科学大臣を退任致しました。文部科学大臣在任中は、「誰も取り残さない」教育を掲げ、医療的ケア児対応や不登校の課題、過疎地における学校の存続問題、看護教育のあり方、地域に残る人材育成などに取り組むことができました。これも常日頃、みなさまからのご支援とご指導をいただいたお陰です。

看護職の皆様が直面されている課題は多岐にわたり、その中で培われた経験と知識は、まさに地域社会にとって不可欠な財産であると深く認識しております。

本年も、看護職の皆様が安心して働き続けられる環境づくり、そして専門職としてのさらなる資質向上を支援するため、看護連盟の皆様と連携を密にしながら、より一層努めてまいります。

皆様にとって、本年が実り多く、健やかな一年となりますことを心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



参議院議員
石田昌宏

栃木県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜り誠にありがとうございます。
国会では、参議院自民党・国会対策副委員長、厚生労働委員会理事、予算委員会委員等を務めています。特に国会対策委員会は国会運営の縁の下の力持ちとして、他政党との交渉、法案の提出時期の調整、自民党内の所属議員に対しての内部調整等を行います。小さなミスで国会が止まりかねない緊張感の高い役割です。気を引き締めて、円滑な国会運営を支えてまいります。
本年は診療報酬改定が予定されています。物価高や人件費上昇に対応した診療報酬の大幅な引き上げはもちろんです。記録類や手続きの簡素化を重点に据えて活動しています。これは、看護師が本来のケアに集中できる環境を整えるために欠かせない取り組みでもあります。
看護の未来を切り拓くため、皆様が誇りを持って「今日も良い看護ができた」と実感できる環境づくりに向け、本年も引き続き尽力してまいります。



参議院議員
友納理緒

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。
この新しい年を、環境大臣政務官兼内閣府大臣政務官（原子力防災）という新たな職務をいただき迎えています。担務は、サーキュラーエコノミー、環境汚染や化学物質などによる健康被害・熱中症対策、東日本大震災からの復興などです。
昨年は、内閣府大臣政務官として、こども家庭庁（母子保健含む）、男女共同参画・女性活躍、共生・共助、孤独・孤立、国際保健、科学技術、宇宙、AI など幅広い分野を担当し、視野と人脈を大きく広げることができました。
看護職の処遇改善、夜勤人員の確保、医療 DX を用いた業務負担の軽減、医療安全の推進、ハラズメントなど、現場の声を大切にしながら引き続き取り組みを進めます。
「看護の現場の声を国政に！」初心を忘れず、目の前の課題に丁寧に1つ1つ向き合い、皆さまの期待に応えてまいります。
本年が皆さまにとって健康で幸多き一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。



新年あけましておめでとうございます。日頃より地域医療を支えてくださる看護職の皆さまに、心より敬意と感謝を申し上げます。
昨年4月に第二子を出産し、妊娠前の健康づくりであるプレコンセプションケアや産後ケア、フェムケアの視点、さらに孤立しない子育て環境の大切さを身をもって感じました。女性特有の健康課題への理解を社会全体で深めていく必要も実感しています。
人口減少と医療人材不足が進む栃木県では、看護職の皆さまが安心して働ける環境づくりがますます重要です。こうした支援は、自治体だからこそ実行できる具体的な施策が多くあります。市民に最も近い市議会議員として、市・県・国と連携し、現場の声を確かな政策へつなげてまいります。本年も温かなご協力をお願い申し上げます。
本年が皆様にとって素晴らしい一年となりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



足利市議会議員
中島まゆみ